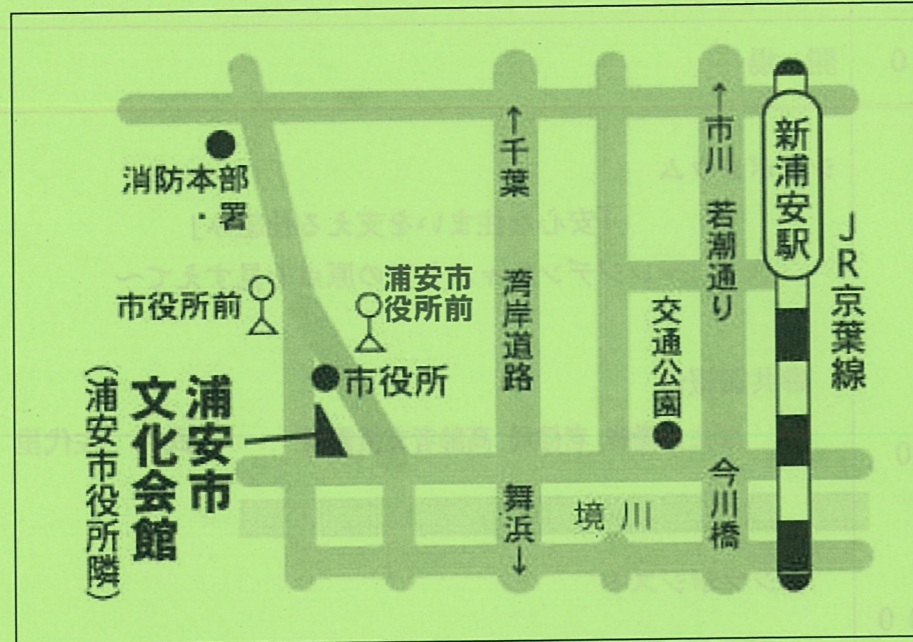


会場のご案内

会場 浦安市文化会館 小ホール



◎当会場には専用の駐車場がありません。公共交通機関をご利用ください。

ねこざね

【所在地】〒279-0004 千葉県浦安市猫実1丁目1番2号

電話 047-353-1121 FAX 047-350-5322

【交通のご案内】

●電車 東西線 浦安駅/JR京葉線 新浦安駅よりタクシーで10分

●バス
JR京葉線 新浦安駅より おさんぽバス

医療センター線「文化会館」「浦安市役所」にて下車

舞浜線「浦安市役所」にて下車

じゅんかい線つつじルート「浦安市役所」にて下車

東西線 浦安駅/JR京葉線舞浜駅より ⑥番系統バスにて「市役所前」下車

【大会事務局】

〒030-0843 青森県青森市浜田字玉川 247-1 ヴァンビュール南青森
社会福祉法人宏仁会 内「第18回レジデンシャルケア研究会議」事務局
(地域密着型特別養護老人ホーム 清風荘うらやす)

電話 017-762-5333 FAX 017-762-5331

メール chi.nagane0@gmail.com (担当 法人本部 総務・長根)

「第18回レジデンシャルケア研究会議」のご案内

「安心な住まいと共生社会」 ～ 人生100年時代の新潮流 ～

「誰もが住み慣れた地域や自宅で安心して住み続けられる」、との、願いが込められた地域包括ケアシステムが始まり、さらに「我が事・丸ごと」地域共生社会実現本部が創設され一億総活躍社会づくりの実現に向けて、福祉サービスの向上が模索されてきました。しかし、その一方で、少子高齢・人口減少社会を迎え、働き手の不足や基盤となる地域ネットワークの弱体化などの課題が顕在化しています。

目標とされる2025年までに地域包括ケアシステムの基盤を作るためには、「人生100年時代」ともいわれる新たな時代の転換期において、これまでの地域生活を見つめなおし、地域が持つ機能を再編するだけでなく、生活基盤となる様々な資源と住民を結び、地域力を強化することで、持続可能性を高めていくことが求められます。

そのためには、高齢者・シングルマザー・若者・障がい者の方々に対し、安心な住まいの確保のための様々な政策、多様なニーズの人々の24時間を支えることを目的に、福祉や医療、介護とのさらなる連携の重要性や、その在り方について議論を深めなければなりません。

今回のレジデンシャルケア研究会議では、これらの課題の中心となる福祉、住まい、医療の各分野について、国の動向を知り、安心・安全・安寧な生活を送る生活基盤と地域共生社会のあり方について、皆様とともに考え実践するための機会になればと考えております。

この度18回をかぞえます、本レジデンシャルケア研究会議は、新たに、千葉県浦安市で開催する運びとなりました。今回も皆さまにとりまして実りある研究会議となりますよう企画致しましたので、多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

第18回レジデンシャルケア研究会議

大会長 長根 祐子

1. 日時 平成30年10月5日(金)～6日(土)
2. 場所 〒279-0004 千葉県浦安市猫実1丁目1番2号
浦安市文化会館 小ホール
電話047-353-1121 FAX047-350-5322
3. 定員 350名(先着順、定員になり次第締め切ります)
4. 参加費 8,000円/人 (懇親会費 10,000円/人)
5. 主催 レジデンシャルケア研究会議
6. 問合せ 〒512-1111 三重県四日市市山田町5500-1
社会福祉法人青山里会内 レジデンシャルケア研究会議 事務局
電話 059-328-2177 FAX 059-328-2905

プログラム

【1日目】

時 間	プログラム
11:30	受付
12:30 ～ 12:45	開 会 代表挨拶 社会福祉法人青山里会 理事長 川村 陽一 大会長挨拶 社会福祉法人宏仁会 理事長 長根 祐子 来賓挨拶
12:45 ～ 13:45	基調講演 「共生社会と地域力」(仮題) 中央大学法学部 教授 宮本 太郎 氏
13:45 ～ 14:00	休 憩
14:00 ～ 15:00	講演Ⅰ 「在宅を支える医療・介護の統合」(仮題) 医療法人財団千葉健愛会 理事長 あおぞら診療所 院長 川越 正平 氏
15:00 ～ 16:00	講演Ⅱ 「共生社会と住まい」(仮題) 国土交通省 住宅局長 伊藤 明子 氏
16:00 ～ 16:15	休 憩
16:15 ～ 17:15	講演Ⅲ 「共生ケアがもたらす新たな価値」(仮題) 慶應義塾大学 GIC センター 非常勤講師 富士通総研経済研究所 上級研究員 森田 麻記子 氏
18:00	懇親会 会場：浦安ブライトンホテル東京ベイ

内案この大会

【2日目】

時 間	プログラム
9:30	開 場
9:30 ～ 12:00	シンポジウム 「安心な住まいを支える仕組み」 ～レジデンシャルケアの原点を見すえて～ ●共調報告 厚生労働省 老健局 高齢者支援課長 武井 佐代里 氏 ●シンポジスト ○日本社会事業大学専門職大学院 教授 井上 由起子 氏 ○浦安市 福祉部長 大塚 慶太 氏 ○社会福祉法人九州キリスト教社会福祉事業団 理事長 富永 健司 氏 ○マギーズ東京 センター長 秋山 正子 氏
12:00	◆次期大会長挨拶 閉 会

※ 一部プログラムを変更させていただく場合があります。